

ごみ 美を護る神「護美之神」鳥居を設置



「小浜温泉57」製作



2006. 9月頃、10日ごと、この状況でした。

設置したのは、「護美之神」鳥居。その奥には、睨みをきかすCDの目玉。

効果は、如何に！神のみぞ知る？

目玉に監視カメラを付けたらと、次の手を試案中

2006. 9から、定期的にゴミを拾うも、次から次へポイ捨て。袋に入れて持ち込む常習犯。灰皿にたまったタバコの吸殻を捨てる人。弁当トレー、ビール缶、雑誌・紙オムツなど等。後を絶たないポイ捨て。

走る走る・人・ひと・ひと・道はいつも きれいに！



2012. 11. 6 長崎県高等学校駅伝大会



2012. 12. 6 第36回雲仙市 湯・YOUマラソン大会



2013. 1. 13 第42回雲仙小浜ハーフ・マラソン大会



湯けむり漂う小浜温泉街、国道57号。多くの人走る。

あるとき、「福岡国際マラソン」のコースを管理されていた方から、話を伺った。コース（道路）がTVで放映される。道沿いに空き缶や紙くずが落ちてないか、数日前から気遣っていた。とか。

小浜温泉の大会は、TV実況がありませんが、走る多く人の瞳が、見つめています。温泉街を、より楽しく走っていただくように、日頃から、街をきれいにしておきましょう。

「小浜温泉57」3月の定例会は、12日（火）です。

◇時間 午後7時より ◇場所 もくもく（小浜神社前）

環境美化活動：まちづくりについて語り合います。ご参加ください。

「小浜温泉57」事務局 竹馬朋宏 TEL・FAX 0957-37-2171

多良見町より視察
雲仙市より環境功労受賞
ジャカラダ生育調査
雲仙自然散策

裏面

多良見町より「小浜温泉57」の活動を視察

◇期日 2月16日午前10時から

◇場所 小浜町老人福祉センター



ジャカラダ街道づくり&フェスタについて
現地（ジャカラダ通り）で説明

多良見町「近みらいプロジェクト会議」議長木下剛氏
ほか11名が来所。「小浜温泉57」のこれまでの活動
を説明するとともに、意見交換をおこないました。

- Q. 「小浜温泉57」結成のきっかけは
国道57号の環境美化を国土交通省と雲仙市と3者協定。
道の環境美化を通じ、まちづくり、地域活性へ取り組む。
- Q. 組織の構成（職種）と人数は
旅館業・建設業・自営業・退職者等々で構成。
会員は57名。賛助会員を募集しています。
- Q. 事業をされているが活動費の捻出と予算は
年会費1,000円。年度予算額は、約30,000円。
支出は、消耗品代。活動経費は、殆んど自己負担。
市民提案事業以外は、行政の補助等、支援は受けていません。
- Q. 定例会議や懇親会の開催は
毎月12日定例会議。懇親会・交流会は、年に2回程度。
- Q. 「小浜温泉57」へ行政（市職員）の参画は
市職員へ加入や、定例会への出席を呼びかけているが、参画されていない。
- Q. 「ジャカラダまつり」等のイベント運営は
まつりは、市民の手づくりでスタート。
今年は、第8回。全国に呼びかけ、シンポジウムを開催。

環境功労で雲仙市より表彰

2月17日。吾妻ふるさと会館で表彰式



昨年11月。長崎県知事表彰につづいての受賞。
表彰式典に、鶴殿勝会員が出席。

「ジャカラダ街道づくり」生育調査



2月20日、昨年雲仙市民提案
事業で植樹したジャカラダ
の生育調査を実施。
国道251号の街路樹（写真左）
5カ所、枝が折られていた。
花が咲いていた枝を持ち帰っ
たのだろうか。

除草や生育を見守っていただく方を
募っています！

みんなで大切に育てよう！地域の方々
のご協力をお願いします。



除草前



半径50cmを除草する

みんなで大切に育てよう
No.2

支柱に標示

雲仙自然散策

⑳ ツルリンドウ
(蔓竜胆 リンドウ科)

山道沿いの笹や雑草にからみ、
鐘形の淡い紫の花を咲かせる。
赤い長球形の実をつける。

花期 9月～

